



自動梱包 + 送り状貼付システムで 「照合用バーコードレス」「薄型ダンボール対応」を実現

多品種少量化が進み、人手不足が叫ばれる物流センターにおいて、これまで人手に頼らざるを得なかった梱包・送り状貼付け作業の完全オートメーション化を実現しました。ランダムサイズにも対応し、業務の大幅な時短・省人化を図ります。また、照合用バーコード不要でズレない仕組み、送料削減の要である薄型段ボールへの対応も実現し、更なるコスト削減が可能になりました。

完全自動化 × 高精度 × ランダムサイズ × 薄型対応



完全自動化

通常1人が梱包・送り状貼付けを行うと30秒で1箱程度ですが、PaLS導入の場合、無人で最大1時間に700箱程度処理することができます。(箱サイズにより前後します。)



高い精度

納品書のバーコードを自動でスキャンし、納品書の情報とズレずに送り状を自動で貼り付けます。



ランダムサイズ

標準的な範囲内で、どんな箱サイズにも対応して自動で梱包が可能です。



高効率な梱包プロセスの構築

お客様のご要望に合わせて、最適なレイアウトを設計・ご提案いたします。



厚さ 2cm~10cm まで対応

送料削減の要である薄型段ボール(厚さ2cm~10cm)に対応出来るようになりました。



照合用バーコードレス

業界初の「照合用バーコードレス」 を実現しました

従来方式では、納品書と送り状を完全一致させるために、納品書番号と同じ照合用バーコードを箱の側面などに貼付け、送り状ラベル貼付後に照合していましたが、タクテック独自の技術開発により、不可能といわれていた「照合用バーコードレス」を実現しました。



大幅なスペース削減

従来の工程の中から、「出荷箱へ照合用バーコード貼付け」「照合用バーコードスキャン」「照合チェック」が省かれることで、従来機長の半分(約10mが約5m)に短縮)で設置出来ます。



資材・消耗品の節約

照合用バーコードの資材が必要なくなるため、1日に5,000件出荷の場合、年間で約100万円の削減になります。

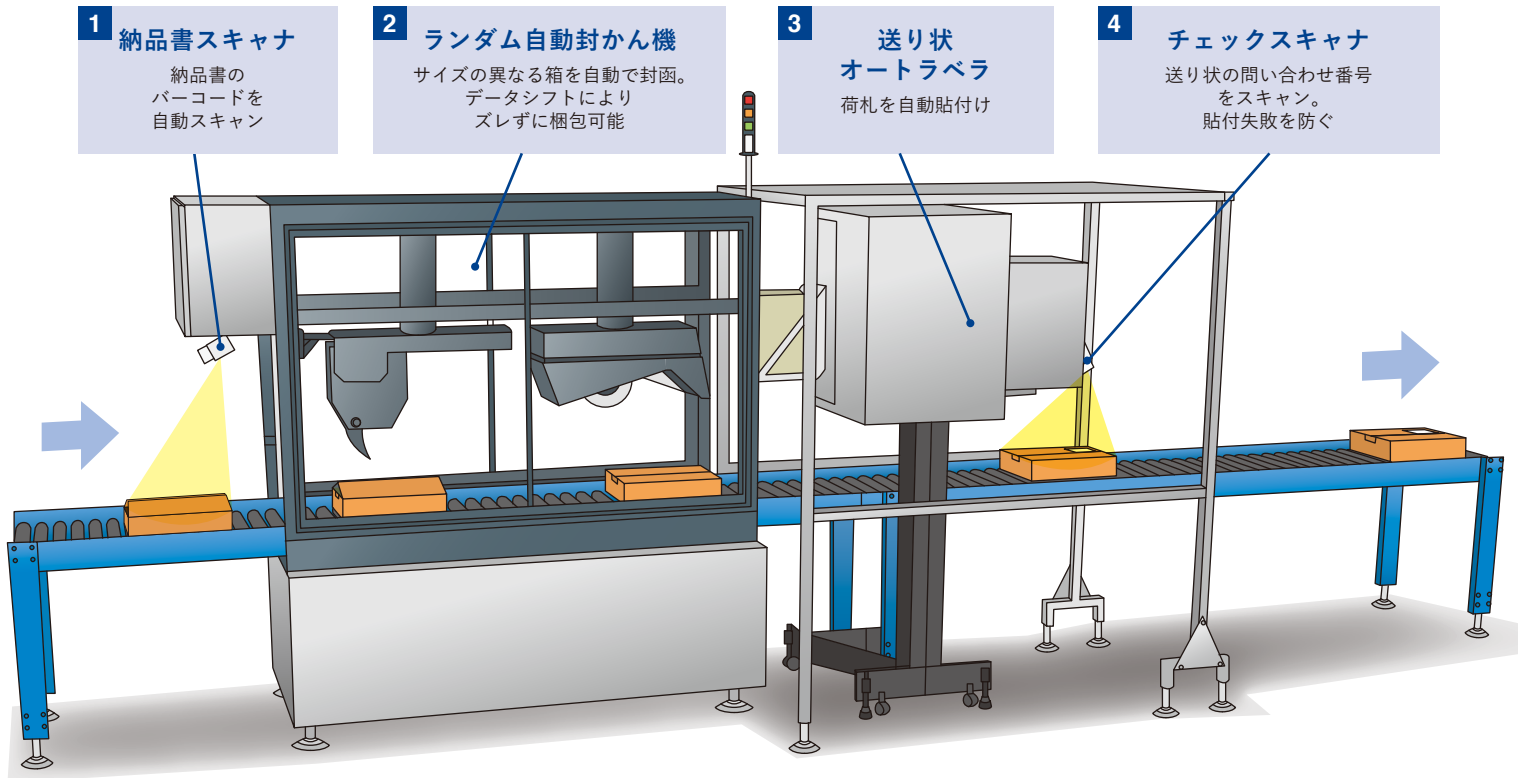


美観を損ねない

送り主にとっても受取人にとっても必要の無い照合用バーコードを箱に貼らないことで、美観を損ねません。

PaLS 概要

従来の PaLS は封かん機に入る前に照合用バーコードを貼り付ける必要がありましたが、封かん機内の搬送構造の改良により照合用バーコード不要で制御可能となりました。



導入事例



化粧品通販

梱包行程を
大幅に省人化できました。

仕様……………ランダム対応自動封かん機+送り状オートラベラー

ソリューション…照合用バーコードを貼付する従来型2ライン導入後に照合用バーコードレスの PaLS を増設。出荷作業の最終工程でボトルネックとなりがちな梱包作業を自動化し省人化を実現しました。

